

お知らせ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は通常の診療で得られた過去の記録をまとめること
によって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる
患者さまお一人お一人から同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。こ
の研究に関するお問い合わせなどがありましたら、下記の「お問い合わせ」へご照会ください。

【研究課題名】

JEPICA 薬剤師部会 多施設共同研究 てんかんセンターにおける抗てんかん発作薬の年次推移

【研究機関】

岡山大学病院

【研究責任者】

岡山大学病院 薬剤部 建部 泰尚

【研究目的】

近年、数多くの抗てんかん発作薬が登場しててんかん患者さまの薬物治療は大きく進歩しました。本研究は、2008
年から 2022 年までに抗てんかん発作薬の使用頻度がどう変化し、その変化が何をもたらしたのかを明らかにし
ます。さらに、日本の診療報酬データベースとてんかん専門病院で抗てんかん発作薬の処方動向が異なるのか比
較します。

【研究期間】

倫理委員会承認日～西暦 2026 年 12 月 31 日

情報の利用または提供開始予定日：研究機関の長の許可日から 1 週間後

【研究方法】

2008 年 1 月から 2022 年 12 月までに岡山大学病院を受診し、抗てんかん発作薬が処方された患者さまを対象
とします。患者さまの年齢、性別、服用薬剤、検査値、血中濃度を調査させて頂き、年度ごとに抗てんかん発作
薬の処方推移、抗てんかん発作薬以外の併用薬の処方推移、検査値および血中濃度の異常の発生頻度を調査しま
す。

【外部への試料・情報の提供・共同利用の方法】

この研究に使用する情報は、主管である静岡てんかん・神経医療センターに提供させていただきます。提供の
際、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し、提供させていただきます。

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は、匿名化しますので患者さまの住所や氏名など個人が特定できる情報が外部に漏れることはあ
りません。この臨床研究の結果を学会や学術雑誌に発表することがありますが、その場合でも患者さまのプライ
バシーを十分に尊重し、患者さまの個人に関する情報が外部に公表されることは一切ありません。

この研究の対象となる方で「ご自身は研究対象から除外してほしい」と望まれる場合は下記問合せ先までご連絡ください。なお、いかなる場合にも不利益を受けることは一切ありません。

【問合せ先】

〒700 - 8558 岡山県岡山市北区鹿田町 2-5-1

岡山大学病院

電話：086-235-7655 E-mail：ph19025@s.okayama-u.ac.jp

担当者氏名 建部 泰尚

【研究組織】

主管機関名 静岡てんかん・神経医療センター

研究代表者 静岡てんかん・神経医療センター 治験管理室 山本 吉章

共同研究機関

国立病院機構長崎医療センター 小児科

本田 涼子

広島大学病院 脳神経外科

香川 幸太

広島大学病院 薬剤部

吉川 博

京都大学医学部附属病院 薬剤部

川田 将義

国立精神・神経医療研究センター 薬剤部

中江 美乃梨

岡山大学病院 薬剤部

建部 泰尚